

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	町指定史跡「秋月墓地」及びその周辺維持管理事業				開始年度		
基本目標	文化財の保護と活用				終了年度		
担当課(局)	社会教育課	担当係	文化係	記入者	山本 格	評価者	三嶋 俊宏
21年度決算	391	千円	22年度予算	210	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	874 千円		22年度人件費	1,012 千円		事業従事者数	0.12 人 0.14 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	町指定史跡「秋月墓地」及びその周辺を含めた環境整備を行い、文化財を良好な状態で継承する。
事業の内容	町指定史跡「秋月墓地」の墓域・参道の清掃、その周辺の雑木・竹の伐採、雑草刈取り・清掃等の環境整備。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 維持・管理	史跡「秋月墓地」を管理し、良好な状態を維持する。
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 清掃作業	秋月墓地の墓域・石段の清掃、墓参道及び周囲の草刈り清掃。
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度	
成果指標	維持・管理	目標値	100	100	100	
		実績値	80	85		
		達成率	%	80.0%	85.0%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	清掃作業	目標値	24	24	24	
		実績値	23	24		
		達成率	%	95.8%	100.0%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	・指定文化財の管理者は高鍋町である。 ・民間団体が奉仕活動として、当文化財の清掃活動を実施している。 ・当地への来訪者がある時には、当町による事前準備が必要である。任意による奉仕作業は、 当方にとって、必ずしも好適時に実施されるものではない。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	・指定文化財をおおむね良好な状態で維持している。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	・現状での取り組みは、指定史跡の維持管理について最小限の内容・分量である。 ・指定文化財の維持管理と保護・活用を図るため、事業の質・量の増大が必要である。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	・ボランティア団体の育成を推進し、協力・協調を求める必要がある。

事務事業名	町指定史跡「秋月墓地」及びその周辺維持管理事業	担当課(局)	社会教育課
-------	-------------------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	現在、立正佼成会高鍋教会が定期的に墓地の清掃は実施しているが、ボランティアの輪を広げる(企業等の地域貢献活動の利用)とともに、今後は、進入路等の整備、補修も必要となってくる。	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充				
			現状維持			○		
			縮小					
			廃止					
			廃止	縮小	現状維持	拡充		
			コスト					

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎環境美化については、民間ボランティアの協力を得ながら実施してもらいたい。 ハード面については整備計画を作成し、財政計画に計上して年次的に進めていくべきである。
	コスト	現状維持	